

WinActorとハートコアロボのご紹介



RPA 領域に早くから取り組み大きく拡大

NTTデータは、他社に先駆け早くから「RPA」領域への取り組みを開始しており、2017年以降、「RPA」国内シェアNo.1をはじめ、多くの実績・評価を頂いています。

NTT DATA

WinActor®



1位 RPA 国内シェア ※1



1位 顧客満足度調査2018-2019 RPA 部門 ※2



1位 パートナー満足度調査2019 RPA 部門 ※3



MM総研大賞2019
スマートソリューション部門賞



JISA Awards 2019
WINNER



【※1】RPAバンク調べ 【※2】日経コンピュータ2019年2月21日号 パートナー満足度調査2019

【※3】日経コンピュータ2018年9月13日号 顧客満足度調査2018-2019

WinActor の特長



ユーザ部門でも操作可能！



Windowsで操作可能な
あらゆるアプリケーションに対応！



PC1台からサーバーまで
動作可能！



すぐに始められる
コンパクト設計！



日本全国安心の
技術サポートが充実！



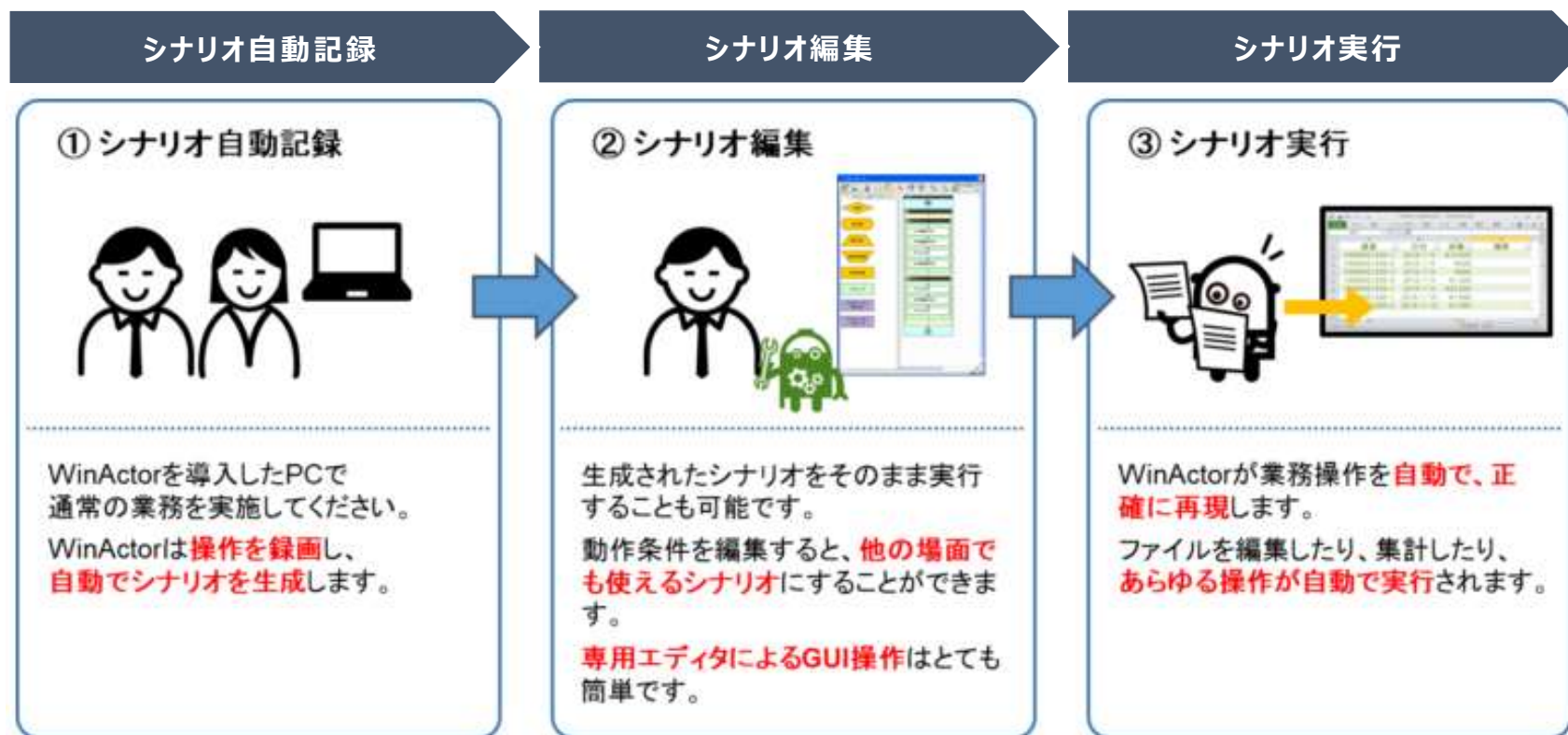
手軽なコストで
導入可能！

プログラミング等の特別な知識が無くても簡単にシナリオ作成が可能

プログラミング等の特別な知識が無くても、WinActorを実行するシナリオファイルは簡単に作成できます。

導入したその日から、業務の自動化が可能です。

追加や編集も簡単ですので、適宜業務内容に合わせて改善が可能です。



シナリオ編集も画面上でのドラッグ & ドロップ、クリック操作で簡単

「WinActor」は「現場フレンドリー」なRPAとして、徹底的に使いやすさにこだわっています。業務シナリオの作成・編集を補助する400以上の部品が「ライブラリ」として用意されており、フローチャートにドラッグ & ドロップするだけでシナリオを作成・編集することができます。

豊富なユーザライブラリを備えています

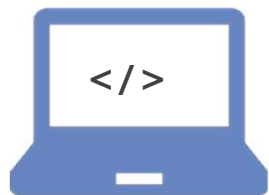
ここからドラッグ & ドロップ操作を行うことで、フローチャートに条件分岐、繰り返しの部品を配置できます。

ここにシナリオのフローチャートが表示されます。ドラッグ & ドロップ操作で配置を変えることができます。

4つの認識機能を組み合わせ、あらゆるソフトウェア操作の自動化を実現

WinActorは4つのインターフェースを用いて直感的にシナリオを開発・改修することを可能にします。

UI識別型 / 構造解析
(IEモード / イベントモード)



【IEモード】

IE上の操作の自動記録機能。カバー範囲は狭いが、シナリオ作成のしやすさ、安定起動などがメリット。

【イベントモード】

Windowsの純正ライブラリで作られた画面操作を記録する機能。例：「名前をつけて保存」の画面

ファイル向け / 外部接続IF
(ライブラリ)



IE以外のWindows上の操作を記録できる機能。Chromeや、SAP、Notes等と連携しやすく、ライブラリ数は現在約400個。

画像識別型
(画像マッチング)



指定した画像が対象のWindow上にあるかどうかマッチング確認する機能。それをフックにして、後続の処理に移行していく。

PDFやTXT、JavaやFlashも認識可能。

座標指定型
(エミュレーションモード)



マウスやキーボードの操作を記録できる機能。

指定した起点

(= WinActorでは“原点”) をもとに、位置を記録していく。

4つの中で、最もシンプルでカバー範囲が広いのが特徴。

ハートコアロボのご紹介

 HeartCore Robo
OCR 標準装備

止まらない RPA ハートコアロボ
HeartCore Robo Desktop
ハートコアロボは、業務自動化を実現し、「コスト削減」「業務の効率化」「人手不足の解消」を実現します。

コスト
No.1



3つのポイント

- 1

MAC (IOS) でも走る!!

マルチプラットフォーム


- 2

iPhone でも走る!!

開発済みのアストや
モバイル端末、PCの
キックインクに活用可能


- 3

どんなブラウザでも走る!!

マルチブラウザ



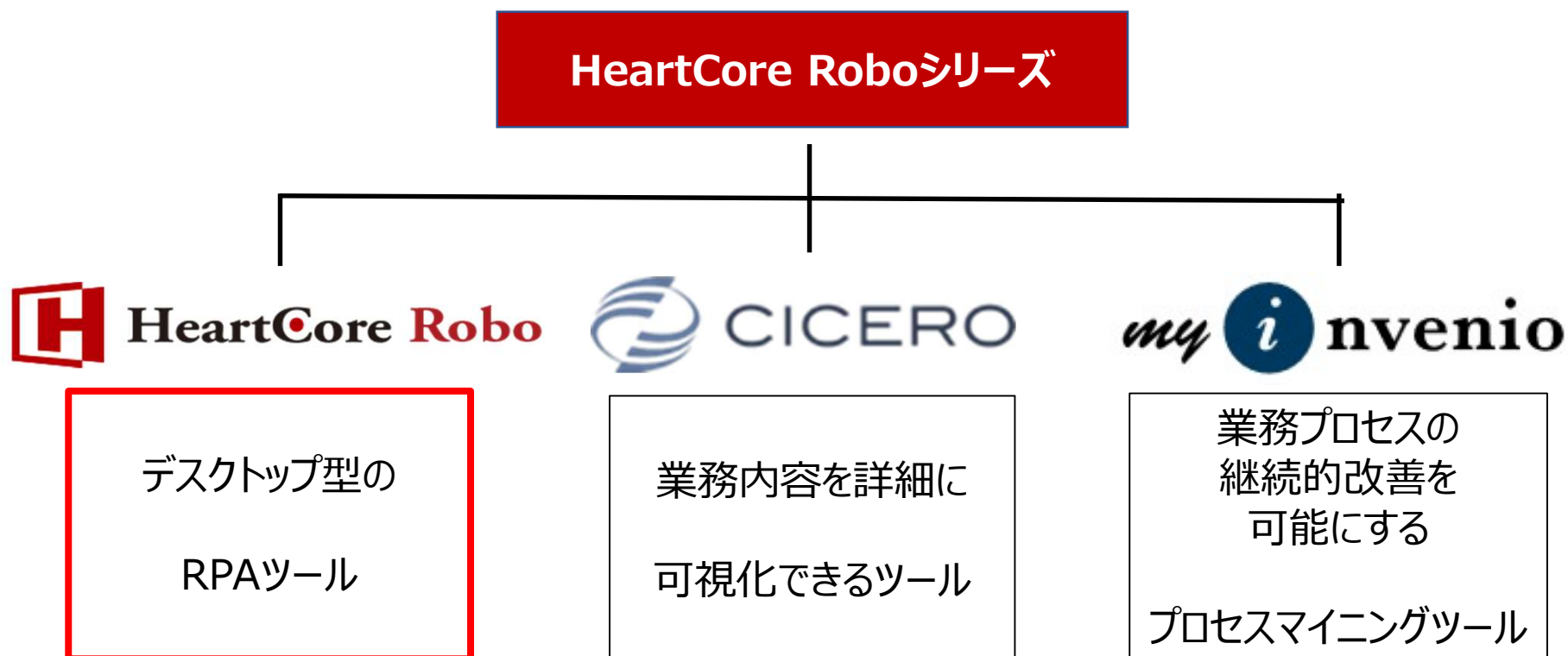
—ハートコアロボと他のRPA との比較—

	HeartCoreRobo Desktop	他の RPA
ベース	Java	Windows アーキテクチャ
対象認識方法	主にイメージベース その他：座標・OCR	主に API ベース
プラットフォーム	すべてのプラットフォーム	主に Windows のみ
ロボット動作アプリケーション	イメージ認識が出来るアプリケーション (Flash 認識可能)	主に Windows アーキテクチャに準拠したアプリケーション (Flash 認識不可)
ブラウザ	すべて	主に Internet Explorer
リモートツール	動作する	動作あり
モバイル上での動作	iOS・Android	不可
ロボットの連携	ロボットファイルの連携のみ	インストールが必要

HeartCore Roboシリーズ

HeartCore Roboシリーズとは

HeartCore Roboとは、ハートコア社が提供するソリューションです。業務を自動化するだけでなく、その前行程として社内にあるPC業務を可視化し、どの業務を自動化することでより業務効率アップを実現できるのかご提案するのが「HeartCore Roboシリーズ」です。



特徴



Javaベース

開発及び実行環境のシステム要件は
JRE(Java Runtime Environment)とOCRモジュールのインストールのみ



スクリプト型 & フローチャート型

Ver6で、スクリプト型とフローチャート型の両方を搭載



マルチプラットフォーム対応

OSのバージョンにも依存しない



マルチブラウザ対応

ブラウザのバージョンにも依存しない



積極的なバージョンアップ

特徴

- 操作対象の認識：多様な認識方式

- ①独自のエンジンによる画像解析 (アイコン・ラベル・グラフィック等)
- ②座標による対象指定も可能
- ③OCRによる文字認識も可能
- ④色彩の認識が可能
- ⑤文字イメージマッピング
- ⑥API (Excel/CSV/テキストファイルの読込・書き込み・保存)

クリック対象をイメージで
認識させる
→Webページのレイアウトが
変わってもクリックすべき
対象をロボットが認識する



特徴

イメージコレクション



Click "image" template="BACKTOTOP-BUTTON"



HeartCoreRobo導入実績（一部）

dinos

トヨタ車体
TOYOTA AUTO BODY

「ここにしかない」を育むまち
西予市

NRI
未来創発
Dream up the future.
野村総合研究所

住友電工
Connect with Innovation

YUMESHIN HOLDINGS Co.,Ltd.
株式会社 夢真ホールディングス

MHPS
三菱日立パワーシステムズ

Nomura
System
Corporation

JMA 一般社団法人日本能率協会

第一興商

JRC 日本無線

東洋ガラス株式会社
GLASS FOR THE EARTH

Enzan Trades
Associates of a business strategy

JNE 日本ネットワーク・エンジニアリング株式会社

TKK 高島株式会社

ニッケ “声”を明日につなげる

さくら少額短期保険株式会社